



# AIの最前線、AIはこう使う!?

## ～業界でのことを聞いてみた～（2）

生成AIは単語など簡単な指示を与えるだけで画像、音楽・文章など高精度なコンテンツを新たに生み出すことが出来ます。それはインターネット上の大量な「コンテンツ」を学習しているからです。

機械学習はデータサイエンティストの力に依存するのに對し、ディープラーニングはデータの量と計算機のパワーに依存している傾向があると言えます。



富士通では「Fujitsu Kozuchi」と名付けたAIソフトフォームの開発を進めています。世界的に評価を受けているAI技術を活用していただけます。

ならないリスクも多いです。生成されたものの完成度の問題、秘密情報が知らないうちに流出する可能性がある問題、創作物の著作権侵害問題などです。また、A-I倫理に関する問題も新たに生じるでしょう。A-I安全に使う研究活動が重要となっています。



今までも人工知能との  
ブレーンストーミングや  
自動プログラム生成  
などは期待としては  
ありましたが、いよいよ  
実践に入って来たという

から2ヶ月で一億人  
使われており、すで  
身の回りの人も利用  
しています。

ChatGPTが自然言語で答えると、結構面白い分析結果が出ます。

生成AIはホワイト  
影響があると言われ  
ライター、アーティフ  
プログラマーなどの  
大きく変わった可能生

カラ一に  
ていて、  
ヘト、  
仕事が  
ある

**木戸** 教育機関としては、理解をしないでツールを使って問題を解いても認めるわけにはいきませんが、仕事としてなり、理解してなくとも短時間で検収出来るものが作り出せるならそれで良いとすることになる。これは難しいですねえ。

**木戸** どんどん使わせて、その使い方で優劣つけねるものアリかも。  
**松本** 今、社内でも汚いメモから議事録を出すようなプロンプト  
をどう書くかということにも取り組んでますが、  
オペレーション 자체が仕事となって来ています。

**佐々木** でもコーディングを学生がChatGPTだけやりたが、  
ちょっと嫌ですね。富士通さんもそういう学生はこりないで  
でも実際、AIを使って高度なコードが書けてしまい  
なり、それは仕事としては良じとこうじになります。

**松本**

**松本** 論文の剽窃と同じことですが、私は作業した内容の結果をスクリーンショットで提出するよう指示をしていますね。

**木戸** もう、ChatGPTを使って書かせたレポートが優秀だったなら、「どう聞か方をすると、こんな優れたレポートを作り出すのか」ということをレポートにするとかどうですかね。

李 たまにと  
木戸 和も同じ感覚なので、「たまに」言われてなんですか  
私はChatGPT使つても、それをレポートとして提出するなど  
言つてはおき。今JリドWeb参加の方から「以前は「Jリドペルナー」という「Jリドペルナエクシコンヘッド」がありましたが、大学ではChatGPTを使ってるかどうかチェックしないんですか?」という質問で、  
それは学生のレポートがChatGPTで作られてたかどうかを  
チェックするA-Iと云う感じです。

岡山理科大ではChatGPTは使わないよ」と上からの指示が来ていましたし、僕も課題の出し方は問題だと思います。後は使っても良いんだけど、使った後にちゃんと自分で読んで解釈する必要があるという指導はしています。

**木戸** ChatGPTの扱いはどうなっていますか？学生にレポートの課題とか出すんじゃないですか。使つて良いとか、ダメとか。

**佐々木** 何も言わなきゃ。使つても良いし、使わなくても良い。例えば、今は Wikipedia せどりかな、うんじんと本質的には変わらぬこと感覚ですね。

「A-1の最前線、A-1はこう使う！？  
～業界でのことを聞いてみた～」（抜粋）

モテレータ  
パネリスト  
木戸 善之氏（岡山理科大学）  
李 天鎬氏（岡山理科大学）  
佐々木 勇和氏（大阪大学）  
松本 安英氏（富士通株式会社）

\*講演では、もっと多くのことに關して議論されました。